

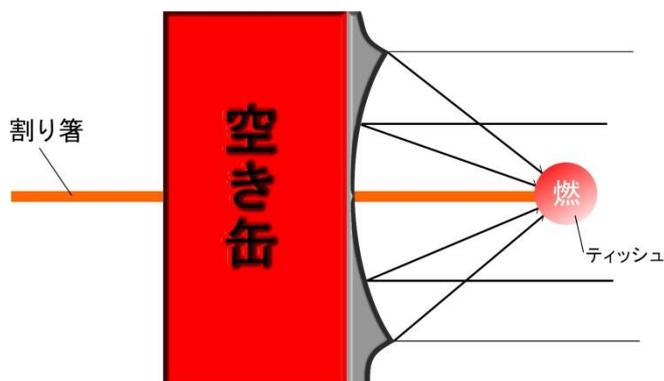
空き缶で火をおこそう

次の物を用意しよう

1. コーラやジュースの空き缶(360ml)
2. 金属磨き(ピカールなど)
3. 割り箸
4. 千枚通し
5. 300番くらいの紙ヤスリ
6. テッシュペーパー

作業掛かるよ

1. まずは空き缶の底をひたすら金属磨きで磨く顔が写るくらいに磨ければ最高
2. 磨き終わった缶の底の中心に千枚通しで穴を開ける5ミリくらいの穴が好いよ
3. 缶を1/3くらいの幅に切るよ、手を切らずに缶を切ってね(^\_^)  
(切り口はテープなどをまいていおくと怪我はしないよ)
4. 割り箸を缶の底に開けた穴に通るくらいまで削るよ
5. 割り箸を缶の底の穴に通してその先にティッシュ丸めて付ける
6. 太陽に缶の底を向けて割り箸の先のティッシュに光の焦点が合うところに合わせる



もうわかったと思うけど、凹レンズの応用だ、一度つくってしまえばティッシュを付け替えるだけで何度でも火はおこせるよ(^\_^)v

ただ一つ太陽が出ていないときは使えない(\*^\_^\*)

太陽ってありがたいな(^\_^)v